

2025年12月25日

各 位

会 社 名 株式会社 SANKO MARKETING FOODS
本店所在地 東京都中央区新川一丁目 10 番 14 号
代 表 者 名 代表取締役社長 長澤成博
(コード番号 2762 東証スタンダード)
問 合 せ 先 専務取締役 富川健太郎
(TEL. 03-6861-9630 (代表))

株式会社大治との業務提携基本合意締結のお知らせ

株式会社 SANKO MARKETING FOODS (以下「当社」といいます。) は、株式会社大治 (本社: 東京都大田区、代表取締役: 本多 諭氏、以下「大治」といいます。) との間で双方の事業発展及び産地活性化を目指すことを目的として、本日付けで業務提携基本合意を締結いたしましたことをお知らせいたします。

1. 業務提携の目的

当社グループは、「とる うる つくる 全部、SANKO」をスローガンに、漁業・加工・流通・販売をつなぐ独自の循環型ビジネスモデルを構築し、「産地活性化プラットフォーマー」として水産6次産業化を推し進めております。また、当社は豊洲市場の大卸である総合食品株式会社を2022年より子会社化しており、水産流通の領域においても事業の拡大に邁進しております。

一方、大治は、日本最大級の青果市場である大田市場を拠点として、「青果物を通じて世の中に貢献する」ことをミッションとして、自社流通網による首都圏取引先へのスピーディな配送と自社の低温物流センターでの鮮度維持を強みに持ち、旧・神田市場時代より70年以上の長い歴史を持つ青果仲卸事業者です。

本業務提携では、当社が有する水産分野の調達・加工・販売ネットワークと、大治の青果分野における自社配送網・コールドチェーン・販売ネットワークという双方の強みを組み合わせることで、両社の事業発展と産地の活性化を目指すことを目的にしております。

2. 業務提携の内容

- (1) 当社及び当社グループの有する水産物を中心とした取引先・販売チャネルの相互連携
- (2) 大治が有する青果物を中心とした取引先・販売チャネルの相互連携
- (3) 水産物及び青果物の取引先連携を通じた企画・提案力の強化、及び配送費の最適化
- (4) 大治が保有する冷凍・冷蔵庫等の物流インフラの最大活用
- (5) その他、両社協議の上で合意した事項の推進

3. 提携先の概要

名 称	株式会社大治
所 在 地	東京都大田区東海三丁目 2 番 6 号
代 表 者	代表取締役社長 本多 諭
事業内容	1. 青果物仲卸 2. 青果物流通コンサルティング
資 本 金	30 百万円
創 業	1949 年 6 月 15 日
設立年月	1967 年 4 月 1 日

4. 今後の見通し

本業務提携が当社グループの 2026 年 6 月期連結業績に与える影響は軽微であると見込んでおりますが、開示すべき事項が生じた場合には、速やかにお知らせいたします。

以 上